

KRONOS
KRONOS X
KRONOS(KRONOS 2)

61/73/88
61/73/88
61/73/88/PLATINUM/LS/GOLD

System Version 3.1.3

February, 25, 2019

Version 3.1.2 からの主な動作改善、不具合修正内容

Program モード(HD-1)

[バグ修正]: HD-1 Filter LFO Int が Tone Adjust にアサインされた場合に動作が不正となる不具合を修正。

Disk モード

[バグ修正]: EXs オプションライブラリーのインストール直後に、Piano Type が正しく動作しない不具合を修正。

[バグ修正]: KMP ファイルのセーブ時に動作が不正となる場合がある不具合を修正。

Version 3.1.1 からの主な動作改善、不具合修正内容

Disk モード

[バグ修正]: EXs オプション・ライブラリーのインストール時に、“Install EXs Error. Error: the EXs installation was not successful”とエラー・メッセージが表示されインストールができない不具合を修正。Version 3.1.1 でのみ発生していた不具合。

Version 3.1.0 からの主な動作改善、不具合修正内容

MIDI

[バグ修正]: ノート・オン/オフ演奏中に、MIDI リアルタイム・ユニバーサル・エクスクルーシブを受信したとき、発音が鳴りっぱなしになる場合がある不具合を修正。Version 3.1.0 でのみ発生していた不具合。

KARMA

[バグ修正]: 特定の GE において、KARMA フレーズを LATCH オンで演奏したとき、LATCH が効かない場合がある不具合を修正。Version 3.1.0 でのみ発生していた不具合。

[バグ修正]: Template Bank を含むユーザーGE ファイル(.KGE)ロード後に、電源リセットするとロード直後の設定が正しく反映されない不具合を修正。

Combination モード

[バグ修正]: Version 3.1.0 での新機能である Quick Layer 画面で、レイヤーZone 関連のパラメータの操作中に動作が不正となる場合がある不具合を修正。

Sampling モード

[バグ修正]: 外部 USB ドライブのオーディオ CD の再生停止操作がフロント・パネル [START/STOP] で正しくコントロールできない不具合を修正。Version 3.1.0 でのみ発生していた不具合。

Version 3.1 での主な新機能

KRONOS ソフトウェア・バージョン 3.1 では、選択しているプログラムやコンビネーションに、他のプログラムを重ねたり(レイヤー)、低音域または高音域に並べたり(スプリット)することを簡単に設定できるクイック・レイヤー/スプリット機能を追加しました。

詳細については、ダウンロードした KRONOS_Update_3_1_1.zip に含まれる Manuals フォルダ内にある取扱説明書をご覧ください。

これらの新機能に加えて、KRONOS エディターおよびプラグイン・エディター 3.1 への対応やさまざまな動作改善や精度向上を行っています。

ソフトウェア・バージョン 3.1.0 未満をお使いの方は、コルグ・ウェブサイト(<http://www.korg.com>)から無料でダウンロードすることができます。すべての KRONOS、KRONOS X、New KRONOS に対してアップデートすることができます。また、どのソフトウェア・バージョンからでもバージョン 3.1 へのアップデートが可能です。

Version 3.0.4 からの主な動作改善、不具合修正内容

General

[動作改善]: EXs、UserBank、Sampling の PCM ロードで使用できる RAM メモリーの容量を約 30MB 増量しました。

[動作改善]: タッチビューによるパラメーター選択操作の全般的な反応精度を改善。

[バグ修正]: 本体音源の演奏時や、Global モード”System Clock”パラメータの切り替え後に、AUDIO INPUT、USB、S/P DIF からのオーディオ入力音にノイズ音が混入する場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: Audio Input の Send2 Level の設定が、プログラム選択やライト操作によって、設定通りに動作しない不具合を修正。

[バグ修正]: タッチパネル操作で特定の手順による操作や、バンク切り替えやモード切り替えなどの他の操作が重なったときに、非常に稀に動作が不正となる場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: HELP ボタンを押しながら Vector Joystick を動かしたとき、HELP 表示に時間がかかってしまう不具合を修正。

MIDI

[バグ修正]: 外部 MIDI 機器から MIDI を受信し、Voice Assign Mode が Mono のプログラムを演奏中、KRONOS の”Local Control On”をオンに設定したときに、モノ・プログラムが鳴りっぱなしになる場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: MIDI リアルタイム・ユニバーサル・エクスクルーシブ受信時の動作が正しくない場合がある不具合を修正。

EFFECT

[バグ修正]: “Drum Kit IFX Patch”コマンドで、Off 設定が正しく動作しない不具合を修正。

[バグ修正]: “Copy From Program”コマンドを”IFXs-All used”で実行したときに、ドラム・トラック・プログラムのインサート・エフェクト設定が正しくルーティングしない不具合を修正。

KARMA

[バグ修正]: コンビネーション選択時に、KARMA - Update On Release パラメータの設定が正しく効果しない不具合を修正。

[バグ修正]: KARMA - “Drum Track Run”パラメータの設定によってミュートしているドラム・トラックの発音が KARMA 機能をオフにしてもミュートが解除されない不具合を修正。

[バグ修正]: Set List モードで、ソングのロットを選択後、モード選択操作により、一時的に鍵盤で KARMA 機能がトリガーできなくなる場合がある不具合を修正。

Set List モード

[バグ修正]: スロットで選択したソングを”Edit Song”コマンドを使いレコーディングを開始したとき、Set List の編集操作すると動作が不正となる場合がある不具合を修正。

Program モード

[動作改善]: Tone Adjust で選択可能な MS Bank Select の選択範囲を、V3.0.4 で拡張した EXs Bank ナンバーに合わせて拡張しました。

[バグ修正]: Drum Track を On にすると Vector Envelope による Vector CC Control が止まってしまう不具合を修正。

[バグ修正]: EXi Instrument Type の選択とプログラムの選択画面での操作手順によって、プログラムが一時的に不正な音色になる場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: EXi プログラムで、EXi1 と EXi2 の選択状態により、Reset Tone Adjust コマンドが正しく実行されない場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: Tone Adjust パラメータによるエディットをプログラムヘライトするときに、発音が変わってしまう場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: Global パラメータ “Mute Mode” が Live 設定のとき、ソロ機能をオンにするとドラム・トラックが発音しない不具合を修正。

Program モード(SGX-2)

[動作改善]: ダンパーを踏みなおした時の、ピアノ音がより自然なカーブで減衰するように動作改善。

[バグ修正]: Vector Volume Control が、SGX-2 に対して正しく動作しない場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: “Max # of Notes” パラメータによる発音ノート数の制限が、SGX-2 に対して正しく動作しない場合がある不具合を修正。

Program モード(CX-3)

[バグ修正]: 画面上段のロータリー・スピーカーの Stop/Slow/Fast 表示が、プログラム選択などの操作手順により現在の状態に追従しない場合がある不具合を修正。

Program モード(HD-1)

[バグ修正]: Tone Adjust に、Pitch EG Sustain Level (N/A) をアサインして、バリューを操作したときに動作が不正となる不具合を修正。

Program モード(AL-1)

[バグ修正]: トーン・アジャスト機能を使い、Osc1 または Osc2 の Level をゼロにコントロールしたとき、鍵盤演奏時にポップ音が発生する不具合を修正。

[バグ修正]: Step Seq ページのパラメーター操作によってステップ・シーケンサーのグラフィックが表示しなくなる場合がある不具合を修正。

Combination モード

[バグ修正]: ダンパーを踏んだままコンビネーションを切り替えた時、EXT ティンバーで発音していた外部音源が鳴りっぱなしになる不具合を修正。

[バグ修正]: トーン・アジャスト機能の “Hold On” が、OSC Select=OS2 のティンバーに対して正しく動作しない不具合を修正。

[バグ修正]: ティンバーの “Portamento” パラメータを PRG に設定したとき、一時的にポルタメント動作が無効になる不具合を修正。

Sequencer モード

[バグ修正]: Auto Song Setup 機能でプログラムやコンビネーションの”Common FX LFO”の設定がソングにコピーされない不具合を修正。

[バグ修正]: Load Template Song コマンドで、パターンをトラックにコピーしたとき、Loop All Tracks の設定が一時的に無効となる場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: ソングのロード操作や、MIDI Step Recoding、MIDI Even Edit、Copy Measure、Put To Pattern などのエディット操作で、非常に稀に動作が不正となる場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: MIDI Step Recoding ダイアログで表示されるメモリー残量表示が正しくない場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: RPPR Setup ページのタッチパネル操作により、非常に稀に動作が不正となる場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: ソングの操作で、RT KNOBS の表示値が一時的にトーン・アジャスト機能のノブ設定の影響を受けて正しく動作しない場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: EXi プログラムの使用制限数により発音しないトラックの状態をグレー表示する、Inactive 表示機能が Track Status パラメータの操作手順によって正しく表示されなくなる場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: シーケンサー・メモリーが不足している状態でリアルタイム・レコーディングを開始すると、動作が不正となる場合がある不具合を修正。

Global モード

[バグ修正]: “Update System Software”コマンドでシステム・バージョンアップ操作時に非常に稀に動作が不正となる場合がある不具合を修正。

[バグ修正]: KSC-Auto Load ページで、操作手順によって”Do Auto-Load Now”ボタンが正しくグレーアウト(選択できない)表示にならない場合がある不具合を修正。

Drum Kit

[バグ修正]: ドラム・キットのエディット・ページで、ステレオ・バンク(Sampling または UserBank)の表示が、パラメータで選択しているドラムサンプルと、Drumsample Select ダイアログで選択しているドラムサンプルが一致しない不具合を修正。

[バグ修正]: “Set Program Bank Type”コマンドで、プログラム・バンクを EXi プログラムに変更したとき、Drum Kit ページで正しくドラム・キットが発音しなくなる場合がある不具合を修正。

Disk モード

[動作改善]: Load a Set List ダイアログ、Load a Drum Track Pattern ダイアログで、選択操作にテンキーが使用できるように改善。

[動作改善]: .PCG ファイルに含まれるユーザー・ドラム・トラック・パターンが内部メモリーの不足が原因でロードできない場合に、エラー・メッセージが表示されるように動作改善。

[動作改善]: Program モードで選択しているプログラムが EXi プログラムのとき、PCG Review 機能で HD-1 プログラムが発音するように動作改善。

[動作改善]: KSC ファイルのロード時のロード進行状態を示す表示を改善。

[バグ修正]: USB メモリのルート直下に置いた EXs インストーラー・ファイル (.exsins)がインストール出来ない不具合を修正。

[バグ修正]: .SNG ファイルのロード実行時に空白のメッセージ・ダイアログが表示されたり、“Where is a .SNG file”ダイアログが不適切に表示されたりする不具合を修正。

[バグ修正]: Show L/R as Stereo Pair コマンド実行時に、L/R マルチサンプル/ドラムサンプルの並び順によっては、正しく -St(ステレオ)表示にならない場合がある不具合を修正。

その他、システムの細かい動作改善、不具合を修正しました。